FV「声なき者の友」の輪 Friends with the Voiceless International

Letter from Kandas.



2023年 夏号

URL : http://www.karashi.net/

「当たり前」ではない恵み

【主】を喜ぶことは、あなたがたの力だからだ。(ネヘミヤ 8:10b) いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべてのことにおいて感謝しなさい。 これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。 (I テサロニケ 5:14~18)

第二次世界大戦の敗戦後の鹿児島で、満三歳だった私の想い出は「ひもじさ」でした。あのころの夢は「一度でいいからお腹いっぱい食べてみたい」でした。それが今では、夢が毎日叶っています。しかもこの状態に感謝しているかと問われると、お腹いっぱい食べられることが当たり前と感じている。これって、「当たり前」なのでしょうか?

世界に目を転じると、九人に一人が栄養不足の状態にあることが報道されています。おカネのある日本は、食料の 62%を海外から輸入し、世界中の美味しい食べ物を毎日楽しみ、しかも、まだ食べられるものを年間約 612 万トン(東京ドーム5つ分)ゴミとして廃棄しているとのことです。こんなことって「当たり前」なのでしょうか?

一粒の籾が約 200 粒のおコメの実を結ぶって、誰が成長させてくださったのでしょう? 「当たり前」ではないですよね。目に見えないものを見て、その恵みに感謝する者でありたいですね。「当たり前」を私たちの考えから追放しませんか?

「声なき者の友」の輪 神田英輔

*****FVIの働きは皆様からのご支援に支えられているカタリストによって担われています。 献金で各カタリストをご支援くださる際には、振り込み用紙に「神田指定」などとカタリスト名をご明記ください。